

取扱説明書



株式会社日本テレソフト

はじめに

このたびは、点字ピンディスプレイ 清華 をお買い求め頂き、ありが とうございます。

この点字ピンディスプレイは、Windows 画面情報をピンで表示する事が出来ます。

ご使用になる前に、この取扱説明書を良くお読みいただき本機を正し くご活用ください。

この点字ピンディスプレイの使用方法およびこの取扱説明書に関して、 理解できない個所、記述の誤りや洩れなど、お気付きの点がありまし たら、下記のお問い合わせ先までご連絡下さい。

警告表示の意味:

【注意】

取扱説明書では次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

注意を促す	記号	行為を禁止する記号	行為を指示する記号
	2	\oslash	6
警告 注意		禁止	コンセントから抜く
<u>(</u> 警告)	この表対	示の注意事項を守らない 亡や大けがなどの人身事	ー Nと、火災、感電などに 퇶故が生じます。
	この表	一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	しと 咸雪やその他の事
	ひの衣 故によ するこ	いりたご事項を引きない りけがをしたり周辺の とがあります。また、	物品に損害を与えたり 故障の原因になります。

- ・本書の一部または、全部を無断転載することは固くお断りします。
- ・本書の内容については、改良、修正のため予告なく変更すること があります。
- ・本製品を国外へ持ち出した場合は、責任をおいかねますのでご了承ください。

製品及び取り扱いについてのお問い合わせ先

株式会社 日本テレソフト 福祉機器事業部 〒102-0083 東京都千代田区麹町 1-8-1 半蔵門 MK ビル1F TEL: 03-3264-0800 FAX: 03-3264-0880 URL: www.nippontelesoft.com E-Mail: telesoft@telesoft.co.jp 目 次

第1章 清華の概要	1
1 . 各部の名称と機能	1
1.1 本体全体図	1
1 .2 側面図	2
2 . アラーム	3
3 . スリープモード	3
第2章 設置のしかた	4
1 . 取扱上の注意(設置にあたって)	4
2.設置スペース	4
3 .設置環境	5
4 . 移動する際のご注意	5
第3章 接続のしかた	6
1 . ドライバのインストール (Windows2000)	6
1.1 USB ケーブルの接続	<u></u> 6
1.2 ドライバのインストール	7
1.3 清華の取り外し(Windows2000)	9
2 . ドライバのインストール (WindowsXP)	
2 . 1 USB ケーブルの接続	10
2.2 ドライバのインストール	11
2.3 清華の取り外し(WindowsXP)	13
3.ドライバのインストール (WindowsVista)	
3.1 USB ケーフルの接続	14
	14
3.3 清華の取り外し(WindowsVista)	1/5
第4章 ソノトワェアの設正	16
1. 利用 (さるソノトリェア	
2 . WinVoice Cの設定方法	
3. ノレイルスター for Windows Cの設定力法	
4 . PU-181KET AF・VISTA じの設正力法	
3 . WIII-BES99 CU設た力法	ـــــــــــــــــــــــــــــــــــــ
0.てい他のソノトの改進力法	
布 3 早 しノナイ ヘノレイ 江 依	22

第1章 清華の概要



- 2.7 上カーソルキー
- 1 左カーソルキー
- 4.5 シフトキー
- 3.6 下カーソルキー
- 8 右カーソルキー
- 9 USB インターフェース
- 10 **ディスプレイ** 8点に対応したピンディスプレイです。40マスの表示が可能です。
 - 1.2 側面図



USB 接続コネクタ

USB ケーブルを接続する為のコネクタです。付属の USB ケーブルを 接続します。また、電源は USB ケーブルを利用して PC から供給され ますので、電源ケーブルはありません。 【注意】: ノートパソコンで清華を利用する場合は、ノートパ ソコンからの電力供給不足により、清華が正常に動作しない場 合があります。ノートパソコンはバッテリーで動作させずに電 源ケーブルでご利用ください。

2.アラーム

本体接続時

正常時はピッピッと鳴ります。鳴らない場合は接続を確認してくだ さい。

3.スリープモード

スリープモード

操作が3分間ないと、点字表示はスリープモードに入ります。

第2章 設置のしかた

1. 取扱上の注意(設置にあたって)

【禁止】:次のような場所に置きますと、故障・誤動作の原因となりますので、避けて下さい。

直射日光の当たる場所、冷暖房機の近くや屋外。

水道や加湿器の近くなど湿気の多い場所、水・油・薬品等がか かる恐れのある場所。

開け放した窓の近くなどゴミやホコリの多い場所、鉄粉や有毒 ガスの発生する場所。

また、テレビ・ラジオ・スピーカー・無線機等、磁気・電波を発生する ものの近くには設置しないで下さい。これらに近接してご使用になると、 受信障害の原因となることがあります。

2.設置スペース



【注意】:本機は、次のような場所に設置してください。 水平でしっかりした場所に設置してください。 本機の上にはキーボード、ノートパソコン程度の重さまでの物 以外は置かないで下さい。故障の原因となります。

3. 設置環境

温度5~35 湿度20~80%(非結露)

4.移動する際のご注意



【警告】

移動する際に激しく揺らしたり振動させたりすると、故障の 原因となります。



【強制】

接続している PC の電源を切り、接続されている USB ケーブ ルを外してから、本機を移動して下さい。

第3章 接続のしかた

1.ドライバのインストール(Windows2000)

ご利用の PC に清華を接続する際、USB ドライバをインストールしなければなりません。以下の手順通りにインストールを行ってください。

1.1 USB ケーブルの接続

起動中の PC と清華を付属の USB ケーブルで接続します。接続後 PC は新しいハードウェアとして清華を認識し、次の画面を表示させます。



更に PC は自動でドライバインストールウィザードを立ち上げます。



1.2 ドライバのインストール

ドライバインストールウィザードの指示に従ってドライバをインスト ールします。ここでは"デバイスに最適なドライバを検索する"をチェ ックし、次へ進みます。



インストールに必要なドライバ情報ファイルは付属の CD-ROM に入っています。CD-ROM を CD ドライブに挿入し、検索場所のオプションを "CD-ROM ドライブ"に指定します。

ドライバを検索します。
ドライバを検索します。
はドライバを検索します。
CD-ROM ドライブで検索して てください。

最適なドライバ情報ファイルが見つかりますので、そのままインストールします。

次のデバ	イスのドライバが検索されました。
V.	USB Device
50719	(スのドライバが見つかりました。このドライバをインストールするには、D次へ】をクリックしてくださ
	dWasb_driverWdl2smert_swfem2k_ver1.0Wdl2test.int

インストールが終了したら"完了"をクリックします。



インストール完了後、もう一度新しいデバイスを検出しますので、これま での手順と同様に2回目のインストールを行ってください。 2回のインストールが完了しますと、ドライバのインストールは終了です。 シリアルポートが作成されていますので、何番の COM ポートが作成されて いるか確認しておきます。

確認方法はコントロールパネル システム ハードウェア デバ イスマネージャ を開き、ポートの"CP2101 USB to UART Bridge Controller"のCOM 番号を確認します。

🖳 रॉगिर परे-ॅंग	
」 操作(A) 表示(V) ← → 📾 🖬 😰 🗟	
E PE400SC-FUKUDA	*
🗄 🗿 DVD/CD-ROM ドライブ	
🖻 🚭 IDE ATA/ATAPI コントローラ	
🖻 🕰 USB (Universal Serial Bus) コントローラ	
CP2101 USB Composite Device	
Intel(R) 82801 EB USB Universal Host Controller - 24D2	
The Intel(R) 82801EB USB Universal Host Controller - 2404	
The Intervence of the USB Universal Host Controller - 2407	
Standard Enhanced PCL to USB Host Controller	
USB 20. Boot Hub	
usb ルートハブ	
🚽 🕰 USB ルート ハブ	
USB ルート ハブ	
白 😳 キーボード	
申号 コンピュータ	
田 😍 サウンド、ビデオ、およびゲーム コントローラ	
ローラ プイスノレイ アダノダ	
「「「「「」」」 インドン・シング (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	
由 🖃 フロッピー ディスク ドライブ	
回 📝 ボート (COMとLPT)	
CP2101 USB to UART Bridge Controller (COM3)	
- 🦉 通信ポート (COM1)	
》通信ポート (COM2)	
□ □ □ マウスとそのほかのポインティング デバイス	•

1.3清華の取り外し(Windows2000)

ご利用中の PC から清華及び清華と接続している USB ケーブルを取り外 す場合は、清華を使用しているソフトウェアをすべて終了させてから取り 外してください。

2.ドライバのインストール(WindowsXP)

ご利用の PC に清華を接続する際、USB ドライバをインストールしなけれ ばなりません。以下の手順通りにインストールを行ってください。

2.1 USB ケーブルの接続

起動中の PC と清華を付属の USB ケーブルで接続します。接続後 PC は新 しいハードウェアとして清華を認識し、自動でドライバインストールウィ ザードを立ち上げます。



2.2 ドライバのインストール

ドライバインストールウィザードの指示に従ってドライバをインストール します。インストール方法は"一覧または特定の場所からインストールす る"を選びます。



インストールに必要なドライバ情報ファイルは付属の CD-ROM に入って います。CD-ROM を CD ドライブに挿入し、" リムーバブルメディア "を チェックし次へ進みます。

検索とインストールのオブションを遭んでください。	No.
③ 次の場所で最適のドライバを検索する(2) 下のチェック ポックスを使って、リムーバブル メディア イバのインストールをれます。	ウローカル パスから検索できます。検索された最適のド
 ・ワレント・マングン・シング・シング・シング・シング・シング・シング・シング・シング・シング・	などを使業の回
IC.Y	● ● 間(四)
○検索しないで、インストールするドライバを選択する/ 一覧からドライバを選択するには、このサブションを着 とは取りません。	Q) Witter、選択されたドライバは、ハードウェアに最適の
とは取りません。	

最適なドライバ情報ファイルが見つかると、そのままインストールされ ます。



インストールが終了したら"完了"をクリックします。



ドライバのインストールが完了しますと、シリアルポートが作成されてい ますので、何番の COM ポートが作成されているか確認しておきます。 確認方法はコントロールパネル - システム - ハードウェア - デバ イスマネージャ を開き、ポートの"CP2101 USB to UART Bridge Controller"の COM 番号を確認します。



2.3清華の取り外し(WindowsXP)

ご利用中の PC から清華及び清華と接続している USB ケーブルを取り 外す場合は、清華を使用しているソフトウェアをすべて終了させて、ケ ーブルを取り外してください。

3.ドライバのインストール(WindowsVista)

ご利用の PC に清華を接続する際、USB ドライバをインストールしなけれ ばなりません。以下の手順通りにインストールを行ってください。

3.1 USB ケーブルの接続

起動中の PC と清華を付属の USB ケーブルで接続します。接続後 PC は新 しいハードウェアとして清華を認識し、自動でドライバインストールを開 始します。



3.2 ドライバのインストール

付属の CD-R を挿入して下さい。各 OS が表示されます。ここで、Vista のフォルダを選択して、

74)				
ろ前	サイズ	種類	更新日時	場所
	27 102 2 A MA 種類 更新	ニ 〔: ファイル フォ 行日時: 2007/08	·ルダ /29 16:23	E 2 A 1 K Z

フォルダ内の PreInstaller を起動させ、インストール完了まで進んで下さい。



3.3清華の取り外し(WindowsVista)

ご利用中の PC から清華及び清華と接続している USB ケーブルを取り 外す場合は、清華を使用しているソフトウェアをすべて終了させて、ケ ーブルを取り外してください。

第4章 ソフトウェアの設定

1.利用できるソフトウェア

本機に対応している Windows ソフトウェアは、以下の通りです。

スクリーンリーダー PC-Talker XP Ver2.04 WinVoice Ver2.01 95Reader Ver6.0 (XP Reader) JAWS for Windows Ver7.1

点字編集ソフト

点字編集システム 4.0 for Windows XP Win-BES99 ブレイルスター for Windows Ver2.14

ワープロソフト

でんぴつ for Windows Ver4.5

【注意】:複数のソフトを同時に使用する場合は、各ソフトウェアの設定で、使用しているポートを開放しなければいけません。詳しくは各ソフトウェアのマニュアルを参照してください。

【注意】:PC-TalkerやJAWS以外のソフトウェアを使用後に、 PC-TalkerやJAWSを使用する場合は、清華を再起動する必要 があります。接続ケーブルを一度取り外し、再接続してください。

2. WinVoice での設定方法

点字ディスプレイ設定

点字ディスプレイの設定画面で、機種を"パワーブレイル 40"に設定 します。また、ポートはドライバインストール時に作成された COM を 選択してください。通信速度は"9600"に設定してください。 さらに、"点字ディスプレイ表示する"にチェックを入れてください。

点字ディスプレイ	
機種(①) 使用しない) プレイル ノート 40A ナビヴ〜ター プレイルノート 20A ハワーフ・レイル 40 TDC-32C プレイル ノート 46C/D	木°-ト(P): 通信速度(S): COM3 COM4 14400 19200 38400 56000 57600 115200 ✓
 ✓ 点字ディスブレイ表示する(②) 表示文字(A) ● かな ○ 点漢字 ○ 詳細 	 ▽ カーソル表示する(C) 点漢字種類(B) ④ 6点 ○ 漢点字
英字種類(E) ● 1級 ○ 2級 ○ 情報処理	タブの幅① 型 C NABCC 1マス ・
 □ 外部プログラムの音声を点字ディン □ IME変換候補の範囲指定(<u>R</u>) ○K 	スプレイにも表示する(<u>D</u>) キャンセル

3. ブレイルスター for Windows での設定方法

点字ディスプレイ設定

ブレイルスターのメニューの"機器設定"の中の"点字ディスプレイ" を選択し、設定を行います。



点字ディスプレイの機種を"パワーブレイル 40"に設定します。出力 先はドライバインストール時に作成された COM を選択してください。 通信速度は"9600"に設定してください。

(チナイスノレ /樫璠(P)・		n		-
シリアルボー 当		COM4	•	
i	舾信速度(<u>S</u>):	9600	•	

点字ディスプレイ表示の設定

ブレイルスターのメニューの "モード設定"の中の "点字ディスプレ イ表示"という項目で、表示のオン / オフを切り替えます。使用する 場合はオンにします。

 入力文字(2) 文字モード(2) 表示方式(3) カージル行(2) 	Shift+スペース 実績 Shift+Eac Civil+スペース	: 3
入力方式(型)片手両手切撃(型) 2ペース+点字ギー(型) コマンド実行時(3) デンキー(型)	Shift+Tab	
音声流声① 音声速度① 音型(型) 音型(型) 音型(型) 音型(型) 点字読み① 可括為の 道明読み(型)	A2+F1 A2+F5 A2+F3 A2+F7 A2+F7	:
本本がないたけるの(P) 水平がないた(D-バルの) 遠信はる(Mちの)	A1+F2 A2+F8 A2+F9	10100 1010
自動行主然理他の 単語短文ファイル(E)。 文書基本パス(H)。 * アワスクルックジャップ(J)		•
	 入力支生心 大力支生心 大力支生い <l< td=""><td>スカス学校(3) Shitty 24*3-2 スマキモ・ド(5) 実体 オード(5) 実体 オード(5) 実体 オード(5) 実体 オード(5) 実体 オード(5) 実体 オード(5) Shitt+5ac オード(5) Shitt+5ac オード(5) Shitt+5ac オード(5) Shitt+5ac オード(5) Shitt+5ac オード(5) At+75 管理(5) At+75 管理(5) At+75 管理(5) At+75 管理(5) At+75 管理(5) At+75 管理(5) At+70 体育部(5) At+70 体育部(7) At+70 体育部(7) At+70 体育部(7) At+70 体育部(7) At+70 本市(7) At+70</td></l<>	スカス学校(3) Shitty 24*3-2 スマキモ・ド(5) 実体 オード(5) 実体 オード(5) 実体 オード(5) 実体 オード(5) 実体 オード(5) 実体 オード(5) Shitt+5ac オード(5) Shitt+5ac オード(5) Shitt+5ac オード(5) Shitt+5ac オード(5) Shitt+5ac オード(5) At+75 管理(5) At+75 管理(5) At+75 管理(5) At+75 管理(5) At+75 管理(5) At+75 管理(5) At+70 体育部(5) At+70 体育部(7) At+70 体育部(7) At+70 体育部(7) At+70 体育部(7) At+70 本市(7) At+70

4. PC-Talker XP・Vista での設定方法

ピンディスプレイの設定

ピンディスプレイの設定画面で、機種名を"ブレイルノート 46C / 46D" に設定します。通信ポートはドライバインストール時に作成された COM を選択してください。通信速度は"9600"に設定してください。

表示マス数の設定は"マス数を自動的に設定する"のチェックを外し、40マスに設定して下さい。

🧼 ピンディスブレイの設定	
ピンディスプレイの使	用
<u>■ビンティスフレイ</u>	を使用する(0)
機器の設定	
機器名()_0	ブレイルノート 46C/46D 🔽
通信ポート(P)	COM4
通信速度(<u>S</u>)	9600 bps 💌
表示する点字(<u>D</u>)	エクストラ 点訳データ
表示マス数	□マス数を自動的に設定する(A)
	40 (16~)
履歴サイズ (<u>B</u>)	64 💭 (4KB~2048KB)
設定	ミニーキャンセル

5.Win-BES99 での設定方法

周辺機器設定

設定メニューの"周辺機器設定"で、該当する COM に"パワーブレイル 40"か"ブレイルノート 46C/46D"を設定します。通信速度は"9600"に設定してください。フロー制御の設定は無しです。

プリンター設定(P) 周辺機器設定(Q) 表示設定(Q) 入力設定 Q 音声設定(V) タブ設定(D) 単語・短文登録(R)	0	ジャンプ(<u>J</u>)	表示(_)	設定(S)	ウィントウ(凹)	1	₩7°(<u>H</u>)	
周辺機器設定(<u>D)</u> 表示設定(<u>S</u>) 入力設定(<u>D</u> 音声設定(<u>V</u>) 女方設定(<u>D</u> 単語・短文登録(<u>R</u>)				プリンタ	一設定(P)			
表示設定(S) 入力設定(D 音声設定(V) ケブ設定(D 単語・短文登録(R)				周辺機	器設定(D)			
入力設定 Ф 音声設定 \少 ダブ設定 (D 単語・短文登録 (R)				表示認	定(<u>S</u>)			
音声設定 ⁽) ケブ設定(D 単語・短文登録(<u>R</u>)				入力設	定①			
タブ設定(① 単語・短文登録(<u>R</u>)				音声評	锭[⊻]			
単語·短文登錄(R)				友计理会会	ED			
				単語・決				
					10.06			

📃 周辺	機器設定				
各ポートに接続する機器を選択して下さい。					
COM 1	点字ブリンター	9600	•	ソフトウェアフロー	
COM 2	なし	1200	•	フロー制御なし 🔄	
COM 3	なし	1200	•	フロー制御なし 💽	
COM 4	ブレイルノート4.6	9600	•	フロー制御なし 💽	
				破棄 終了 保存 終了	

6.その他のソフトの設定方法

該当する COM に"パワーブレイル 40"か"ブレイルノート 46C/46D"を設 定して下さい。

第5章 ピンディスプレイ仕様

表示方式	8 点
表示マス数	40マス
カーソルキー	8キー 1シフトキー
タッチカーソルキー	40 +-
キャラクターコード	オリジナル 8 点コード
インターフェース	USB
電源	バスパワー方式
外形寸法	350(W) x 122(D) x 28(H)mm
重量	0.7kg